

記載例

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

令和●年●●月●●日

かすみがうら市農業委員会会長 殿

※転用事業者を記入
(権利の取得が共有である場合、各譲受人の持分を記載)

譲受人 氏名
(借受人)
譲渡人 氏名
(貸付人)

※土地所有者を記入

下記によって、農地（採草放牧地）を転用する目的で「**所有権移転**」をしたいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

記

※移転・設定する権利の内容を記入
例：所有権移転：賃貸借権設定：
使用貸借権設定：地上権設定など

1 当事者の氏名(名称) 住所(所在地)等	当事者	氏名 (名称)	年齢	職業	(所在地)		備考				
	譲受人 (借受人)	●● ●●●●●●	●●	●●	●●	●●県●●市●● ●●番地 電話●●●●—●●●●—●●●●					
譲渡人 (貸付人)	●● ●●●●●●	●●	●●	●●	●●県●●市●● ●●番地 電話●●●●—●●●●—●●●●						
2 用途	自己住宅 ←※転用目的を記入（例：農業用倉庫 店舗（○○））など具体的に										
3 許可を受けようとする土地の表示等	土地の所在		地目		面積 (㎡)	利用 状況	10a 当 た り 普 通 収 穫 高	所有者 氏名 (名称)	耕作 (利用)者 氏名 (名称)	備考	
	郡市町村 大字	字	地番	登記簿							現況
	かすみがうら市 ●●	●●	●●	畑	畑	●●●●	普通 畑	蕎麦 180kg	●●●● ●●●●	●●●● ●●●●	

※申請する農地を、登記全部事項証明書のとおり記入

※その事業を行うために申請土地を必要とするに至った理由及び経過、申請面積を必要とする理由等を記載する。

(1) 転用事由の概要
 譲受人（借受人）事由
 現在申請住所において（敷地面積〇〇〇㎡、建築面積〇〇㎡）居住しているが、昭和（明治・大正等）〇〇年に建築したため老朽化したので取りこわし改築するにつき家族も〇人と多く現在敷地面積では増築できないので隣接農地〇〇㎡にあわせて増改築するため。
 譲渡人（貸付人）事由
 相手の要請により

(2) 転用の時期
 工事着手 令和●●年●月●日
 工事完成 令和●●年●月●日
 事業又は施設の操業又は利用期間
 令和●●年●月●日から●●年間

4 転用計画	(3) 転用の目的に係る事業又は施設の概要	建築物（又は工作物）の名称及び構造	建築物の総棟数（又は工作物の総数）	1棟の建築面積（又は工作物の面積）	総建築面積（又は工作物の総面積）	所要面積	備考
		木造2階建	1棟	●●	●●	●●	●●

※構造物・所要面積等を記入。所要面積は、申請土地とあわせて利用する農地以外の土地も含めて記載し、備考欄にその地目及び面積を表示する。

5 権利を移転（設定）しようとする契約の内容
 売買 令和●●年●月●日契約
 契約㎡当たり ●●●●●円 × ●●●㎡ = ●●●●●●●●円
 賃貸借 契約㎡当たり（年額） ●●●●●円
 贈与
 交換（ 借換）
 その他（）

※該当する項目をチェックし、内容を記入

※資金計画を記入（調達内訳は必要資金合計額以上となること）

6 資金調達についての計画
 (1) 調達内訳
 ・自己資金 ●●●●●●●●円
 （別紙●●●●●●●●証明書のとおりに）
 ・借入金 ●●●●●●●●円
 （別紙●●●●●●●●証明書のとおりに）
 合計 ●●●●●●●●円
 (2) 必要資金
 ・用地代 ●●●●●●●●円
 ・造成費 ●●●●●●●●円
 ・建築費 ●●●●●●●●円
 ・その他（） ●●●●●●●●円
 合計 ●●●●●●●●円

7 転用することによって生じる付近の土地、作物、家畜等の被害の有無及び防除施設の概要
 (1) 農地等に対する処置の概要 同意書 有 無 不要
 (2) 汚水処理施設 浄化槽処理後敷地内処理 浄化槽処理後排水路へ放流 公共下水道へ放流 その他
 (3) 雑排水処理 浄化槽処理後敷地内処理 浄化槽処理後排水路へ放流 公共下水道へ放流 その他
 (4) 雨水排水 敷地内 下水道 排水路
 (5) 取水処理 水道
 (6) 道路その他の施設 (イ) 公 (ロ) 私
 (7) その他

※該当する項目をチェック。被害がない場合には（7）その他欄に「どのような環境理由によって被害を及ぼさない」旨を、また被害のおそれがある場合には、その理由、範囲、防除方法、防除施設の設置計画等を記載する。

8 その他参考となるべき事項
 ・埋蔵文化財包蔵地確認済
 ・土地改良区外確認済
 ・道路法第32条道路占用許可申請中
 ・都市計画法第29条第1項開発行為許可申請中

※他の法令で確認、申請したことを記載。また、利用期間が5年以内の場合は原状回復措置について記載する。

※ 譲渡人（貸付人）が2人以上である場合には、申請書の差出人は「譲受人（借受人）何某」、及び「譲渡人（貸付人）何某外何名」とし、申請書の1及び3の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請できるものとする。この場合の別紙の様式は、次のとおりとする。

譲渡人（貸付人）が2人以上である場合で、申請書の差出人が「譲渡人（貸付人）何某外何名」の場合に記載

様式第1-2号-（2）

申請書の1の欄 当事者の氏名(名称)住所（所在地）等

当事者の別	氏名	押印	年齢	住所	職業
譲受人 (借受人)					
譲渡人 (貸付人)					

様式第1-2号-（3） 申請書の3の欄 許可を受けようとする土地の表示等氏名

譲渡人の氏名 (貸付人)	所在地	地番	地目		面積 (㎡)	利用状 況	10a当 たり普 通 収 穫 高	所有者氏 名(名称)	耕作者の 氏名
			登記簿	現況					
計 筆	㎡ (田		㎡、畑		㎡、採草放牧地				㎡)

(注) 本表は、(別紙)の譲受人(借受人)の順に名寄せして記載する。